

(様式)

機械工学委員会分科会の設置について

分科会等名： ロボット学分科会

1	所属委員会名	機械工学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	誕生以来約40年、日本では主に機械工学の分野で、欧米では主に計算機科学や電気工学の分野で成長してきたロボットは、未来社会の中で人間と共存し人々の暮らしを支える生活パートナー的な存在へ進化し、新しい産業の創成に資することが期待されるようになった。それと共に、ロボットに関する学術は、従来の理工学の枠を超えて、脳科学、人間科学、社会科学を含む幅広い総合科学として発展していくことが必要となった。第20期に引き続き、本分科会は機械工学の分科会として設置し、情報工学、電子工学、総合工学などの関連分野との連携のもとに、人間、社会、文化まで視野を広げて、分野横断的な総合科学としてのロボット学の諸様相について幅広く議論し、その学術的枠組、解決すべき問題、社会および産業にたいする貢献と役割について整理し、今後の発展方向をまとめる。
4	審議事項	1. ロボット学の諸様相 2. ロボット学の学術的枠組 3. ロボット学における解決すべき課題 4. 社会に対する貢献と役割 5. まとめ
5	設置期間	時限設置 平成20年10月23日～平成23年9月30日 常設
6	備考	